

## 平成 23 年度 第 1 学年授業改善推進プラン

	思考力・表現力	そのための具体的な取り組み	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>はっきり話すことができる。</li> <li>作品のおもしろさを味わい、自分なりに表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し方の型を示し、繰り返させることではっきり話せるようにする。音読カードを作成し充実を図る。</li> <li>毎日の音読を通して、声をしっかり出すことを身につけさせる。</li> <li>各単元毎に言語活動の充実を図る。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>たし算、ひき算が正確にできる。</li> <li>筋道立てて文章問題を解くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>加法・減法の計算が確実にできるよう、算数の学習以外にも朝学習の時間に繰り返し計算練習に取り組む。</li> <li>具体物を使って理解を定着させる。</li> <li>解き方をパターン化したり、キーワードをつかませたりして理解させる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方々とのふれあうことができる。</li> <li>体験を通して学ぶことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の様子を知る活動を取り入れる。地域の方々を学校に招いたり、学区域に出向いたりしてふれあう。活動を繰り返し行うなかでの児童の気づきや活動の深まりを大事にする。</li> <li>身近な人とかかわったり、身近な動植物にふれ合ったりする活動を取り入れる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと一緒に楽しく歌うことができる。</li> <li>リズム感を十分培うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>斉唱で友達と一緒に歌う喜びを味わい、生き生きと歌うようにする。</li> <li>リズム唱やリズム打ちを通してリズム感を十分身につける。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>創造性を養うことができる。</li> <li>手や指先を使う活動ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>造形表現の基礎（切る・折る・ぬる）を教え、かいたり作ったり、手先をたくさん動かす題材を設定する。また、扱いやすい身近な材料を使って、思いついた方法で自由に活動する。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな遊具に偏らずに、各種の遊具に親しむ。</li> <li>ゲームのルールを守り、工夫しながら楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>九小アスレチックと称して、各種遊具、器械、器具や用具を組み合わせた場を設定する。</li> <li>ゲームのルールを児童の実態に合わせたものとし、分かりやすく提示する。結果より過程を大切に、勝敗を素直に認め合う基盤を育てる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
特活	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの基礎基本を身につけることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話しやすいテーマで学級会を開き、話し合いのルールを学ばせる。</li> <li>話し合いの仕方をパターン化し、どの児童も司会ができるよう共通理解する。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣、礼儀、思いやり、生命尊重、規範意識などの道徳的実践力を伸ばすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙芝居や吹き出しプリントを使って指導の充実を図る。</li> <li>生活科や国語との関連を図り、道徳的実践力を育てる。</li> <li>特定の道徳的価値の学習と関連する様々な教育活動を関わらせて行い、価値意識の広がりや深まりが図れるようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D

## 平成 23 年度 第 2 学年授業改善推進プラン

	思考力・表現力	そのための具体的な取り組み	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大事なことを落とさずに聞くことができる。</li> <li>・文章を読み返し間違いに気づくことができる。</li> <li>・習った漢字を文の中で使うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞く姿勢や聞き方をわかりやすく提示する。</li> <li>・聞き取りの時間を増やす。</li> <li>・読み直す時間を確保する。</li> <li>・友だちとの読み合いを取り入れる。</li> <li>・短文作りに力を入れ、短文形式で漢字テストを行う。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算を正確にできる。</li> <li>・式を具体的事実に置き換えることができる。</li> <li>・かけ算九九を理解し、定着させることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算名人、家庭学習で定着を図る。</li> <li>・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いたり、色分けしたりして関連づける。</li> <li>・九九カードの活用や、九九を聞いてあげる機会を多く作る。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方々とふれあうことができる。</li> <li>・命を大切にすることを養うことができる。</li> <li>・表現力、発表力を高めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町探検をし、自分たちが住んでいる町にどんなものがあるのか知り、愛着をもてるようにする。</li> <li>・自分で選んだ野菜や花を育て、命をもって生長していることを実感させる。</li> <li>・インタビューや発表などの場を設定する。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲にのって無理なく歌うことができる。</li> <li>・鍵盤ハーモニカの演奏力を高めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声で、恥ずかしがらずに歌うようにする。</li> <li>・タンギングや指使いに気をつけ、正しいリズムで吹けるよう個人指導を取り入れ、一人一人に対応できるようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由な表現方法を身につけることができる。</li> <li>・発想の豊かさを感じる心を養う。</li> <li>・良さを認め合うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料や道具の特性にあった教材を用意する。</li> <li>・友だちの作品を鑑賞できる時間を取り入れる。</li> <li>・作品を発表するとき、自分で工夫した点を発表したり、それぞれの良さを見つけたりする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器械、器具に親しむ。</li> <li>・勝敗にこだわらず、運動を楽しむことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な運動やゲームを通して、様々な動きを楽しく体験できるようにする。</li> <li>・ゲームのルールを児童の実態に合わせたものとし、分かりやすく掲示する。結果より過程を大切にし、勝敗を素直に認め合う基盤を育てる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
特活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に係活動ができる。</li> <li>・話し合い活動へ参加できる。</li> <li>・意欲的に行事に参加できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級には、どんな係が必要か話し合わせ、自分のなった係に責任をもって取り組ませる。</li> <li>・話しやすいテーマを設定し、賛成や付け足し、反対などを理由をつけて発表できるようにする。</li> <li>・行事のねらいを話し、事前指導を充実させる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・善悪の判断ができる。</li> <li>・生命や人権を尊重する心を培うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に合わせた資料や題材を取り上げる。実体験を通して具体的に判断する場面を設定する。</li> <li>・感動を与える資料やの選択を行う。</li> </ul>	A
			B
			C
			D

## 平成 23 年度 第 3 学年授業改善推進プラン

	思考力・表現力	そのための具体的な取り組み	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを分かりやすい言葉で相手に伝えることができる。</li> <li>確かなよみのちからをつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>声を出して読むことで理解力を高める。音読カードを家庭学習で取り入れることで読み取る力を伸ばす。</li> <li>サイドラインを効果的に活用し、読みを深める。</li> <li>課題設定を工夫し、文章全体から課題を解決していくようにする。</li> <li>話し合いを効果的に進めるために、課題を明確にする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会に目を向け、自分の学習と結びつけることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際に目で見たり触れたりして体験することを通して課題を見つけたり解決したりする学習を進める。</li> <li>地域の人材や施設を効果的に活用する。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学的な考え方を伸ばし自力で問題解決できる。</li> <li>正確に問題を解くことができる。(技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的に授業を進める。</li> <li>児童の実態に応じて、クラス分けを工夫する。</li> <li>解決にあたっては、自分なりの解決ができるよう予め反応と手立てを予測し、適切な支援をする。</li> <li>計算等の基礎的な技能は反復練習を通して習熟させる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験や観察したことをまとめることができる。</li> <li>問題を自力解決することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対して自分なりに予想させて観察や実験に取り組みさせる。</li> <li>グループ活動等、考えを交流し合い、考察を深めさせる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>声をはりあげないで歌うことができる。</li> <li>リコーダーの運指に気を付け演奏することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>呼吸や発音の仕方に気を付け、自然で無理のない声で歌うようにする。</li> <li>リコーダーは個人指導を中心に行い楽しさを身につける。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動量を確保する。</li> <li>力一杯運動させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合、離散、整列を素早く静かにさせる。</li> <li>学習の流れを理解させ、見通しをもって学習に取り組みさせる。</li> <li>めあてをしっかりと持たせ、友達の良い点を認め合ったり、互いに励まし合ったりして学習を進めさせる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いやりの心を養うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>悩みや感動を共有し、学び合える教材を通して、友達と互いに理解し合い、助け合っていこうとする態度を意識させる。</li> <li>年間計画に基づき、副読本を活用し、価値項目を明確にして授業を行う。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的に課題を見つけたり、追究したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的に取り組めるテーマを設定する。</li> <li>生活に密着した課題を持たせる。(町探検、安全マップなど)</li> <li>まとめや発表を通して表現力を高めさせる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを守って話し合うことができる。</li> <li>自ら工夫することができる。</li> <li>協力したり、進んで仕事をしたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いのスキルを明確にし、手順を身につけさせる。</li> <li>一人一人に学級での役割をもたせ、自分で考えて取り組ませる。</li> <li>たてわりや清掃などグループ活動を通して有用感を味わわせる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D



## 平成23年度 第4学年授業改善推進プラン

	思考力・表現力	そのための具体的な取り組み
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを分かりやすい言葉で相手に伝えることができる。</li> <li>確かな読みの力をつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>声を出して読むことで理解力を高める。音読カードを家庭学習で取り入れることで読み取る力を伸ばす。</li> <li>読みを深めるために、ポイントを明確にしたサイドラインの効果的活用を図る。</li> <li>課題設定を工夫し、文章全体から課題を解決していくようにする。</li> <li>話し合いを効果的に進めるために、課題を明確にする。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会に目を向け、自分の学習と結びつける。</li> <li>生活に結びつける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際に目で見たり触れたりして体験できる機会をふやす。</li> <li>小平市に隣接した市と23区、47都道府県の名称と位置を覚える。</li> <li>生活に密着した課題で、家庭の協力も得ながら発展させる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学的な考え方を伸ばし自力で問題解決できる。</li> <li>正確に問題を解くことができる。(技能)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的に授業を進める。</li> <li>児童の実態に応じて、クラス分けを工夫する。</li> <li>解決にあたっては、自分なりの解決ができるよう予め反応と手立てを予測し、適切な支援をする。</li> <li>計算等の基礎的な技能は反復練習を通して習熟させる。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験や観察したことをまとめることができる。</li> <li>問題を自力解決することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対して自分なりに予想させて観察や実験に取り組みさせる。</li> <li>グループ活動等、考えを交流し合い、考察を深めさせる。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>八長調の楽譜の範唱や範奏を聴き、旋律の表現を豊かに演奏できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>呼吸や発音の仕方に気をつけ、自然で無理のない声で歌うようにする。</li> <li>木琴・鉄琴・打楽器等、基礎的な演奏技術を身につける。</li> </ul>
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動量を確保する。</li> <li>力一杯運動させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合、離散、整列を素早く静かにさせる。</li> <li>学習の流れを理解させ、見通しをもって学習に取り組みさせる。</li> <li>めあてをしっかりと持たせ、友達の良い点を認め合ったり、互いに励まし合ったりして学習を進めさせる。</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いやりの心を養うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>悩みや感動を共有し、学び合える教材を通して、友達と互いに理解し合い、助け合っていこうとする態度を意識させる。</li> <li>年間計画に基づき、副読本を活用し、価値項目を明確にして授業を行う。</li> </ul>
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的に課題を見つけたり、追究したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的に取り組めるテーマを設定する。</li> <li>地域や地域の人とのかかわりを重視した学習活動を工夫する。</li> <li>まとめや発表を通して表現力を高めさせる。</li> </ul>
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを守って話し合うことができる。</li> <li>自ら工夫することができる。</li> <li>協力したり、進んで仕事をしたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いのスキルを明確にし、手順を身につけさせる。</li> <li>一人一人に学級での役割をもたせ、自分で考えて取り組ませる。</li> <li>たてわりや清掃などグループ活動を通して有用感を味わわせる。</li> </ul>

## 平成23年度 第5学年授業改善推進プラン

	思考力・表現力	そのための具体的な取り組み	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材文を正しく読み、作品のテーマや作者のメッセージをとらえることができる。</li> <li>教材を通して身につけた力を他の作品を読む際にも活用できる。</li> <li>言葉の意味を正しくとらえ、自分の表現活動で適切に用いることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読む」ための原理・原則を身につけさせる。(どんな視点で読むか・物語の構造はどうなっているかなど)</li> <li>根拠のはっきりとした読みができるように叙述に即して読ませ、交流を通して考えを深める。</li> <li>様々なジャンルの本に親しませ読書の幅を広げる。</li> <li>語彙を増やすために様々な言語活動に取り組みさせる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を正しく読み取る力を伸ばす。</li> <li>学習したことを適切な方法でまとめる力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の効果的な読み取り方や資料の使い方を指導する。的確に読み取り、深く考察した意見は他児童にも紹介し、互いに高め合う。</li> <li>調べ活動やまとめる時間の確保。児童相互の交流。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項を生かして、自分の力で問題を解決したり、考え方を説明したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決を意識した授業を心がける。児童の考える時間や友達と考えを交流する時間を設定する。</li> <li>自分の考えや学習内容をわかりやすくまとめるためのノート指導の工夫。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決の際、見通しをもって追究する力を伸ばす。</li> <li>結果をもとに、考察する力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の過程を意識した板書やノート指導を行う。</li> <li>実験・観察の結果を表やグラフに整理して考察したり、予想と関連づけたりしながら説明させる場面に意識的に設定する。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽曲の構成を理解し、曲想を感じ取りながら演奏できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きれいな発音に心掛け、気持ちを込めて歌うようにする。</li> <li>小アンサンブルや重奏で音や和音の響きの美しさを身につける。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色などの造形的な特徴をもとに、自分のイメージをもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>めあてを意識して練習や作戦を工夫したり、友達と教え合ったりする力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習カードなどを用い、自己のめあてを明確にさせる。</li> <li>運動のポイントや効果的な練習・作戦などを提示し、自分たちで適切に選択ができるようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで協力し効率よく調理を進めることができる。</li> <li>裁縫の基礎を身につけ、工夫をして作品を製作し、つくる喜びを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>準備・作り方・手順・分担をしっかりと理解させ、見通しをもち、グループで協力し、効率よく作業できるようにする。</li> <li>準備から仕上げまで自分なりの工夫をし、丁寧に作り、仕上げられるようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを明らかにし、周りに分かりやすく伝える力を伸ばす。</li> <li>課題を見つけたり自己の課題を追究したりする力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとめ方や発表の仕方の例を提示し、自分たちで工夫していけるようにする。</li> <li>児童に課題をもたせるために、多くの機関と連携し体験や人や物との出会いの機会をつくる。そして、学びから主体的な行動を導き出すようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
特活	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの生活を充実させるために自発的かつ協力して活動できる力をつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い活動を定期的実施し、自分たちで学級の問題を解決したり、イベントを企画したりできるようにする。</li> <li>活動を振り返り、良さや頑張り認め合い、次回につなげる。</li> </ul>	A
			B
			C
			D
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を思いやる心をもつ。</li> <li>自己を正しく見つめ、長所を伸ばし短所を改めようとする心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な資料を用意し、様々な場面の中で人の気持ちを考えたり自己を振り返ったりすることができるようにする。</li> <li>意見交換を通し、共感し合えるようにする。</li> </ul>	A
			B
			C
			D

## 平成 23 年度 第 6 学年授業改善推進プラン

	思考力・表現力	そのための具体的な取り組み
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材文を自力で読める力、他の作品でも共通して使える力を身につける。</li> <li>言葉の意味を正しくとらえ適切に用いることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読む」ための原理・原則を身につけさせる。(どんな視点で読むか・物語の構造はどうなっているかなど)</li> <li>根拠のはっきりとした読みができるように叙述に即して読ませ、交流を通して考えを深める。</li> <li>様々なジャンルの本に親しませ読書の幅を広げる。</li> <li>語彙を増やすために様々な言語活動に取り組みさせる。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報から、個々の事柄の因果関係やその時代の人物の考えを推測できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史の事柄の条件・背景を知識として与えるだけでなく、友達と根拠を明らかにしながら討論したり、調べたりして、その時代の人物の考えや願いに目を向けさせる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習を生かして、自分の力で問題を解決したり、よりよい解決方法を追求したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決的に授業を進める。課題解決にあたっては、問題場面を図や表に表して、自力で解決の糸口がつかめるように支援を工夫する。</li> <li>自分の解決方法を教師や友達に伝えられるように、ノートの表現を工夫させたり、隣同士、グループ、全体と様々な形態で交流させ、考えを深めたり、広げたりする。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験の意味を理解し、既知学習や体験をもとに予想することができる。</li> <li>得られた結果を適切に処理し、活用できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験の課題を明確にし、なぜその課題を考えるのか、なぜその実験を行う必要があるのか、児童が明確にとらえられるようにする。</li> <li>課題に対する予想(仮説)を立てさせ、見通しを持たせる。</li> <li>実験・観察を通して得られた結果を表にまとめたりグラフ化したりして、次の活動に生かせるようにする。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の内容や楽曲の構成を理解し、曲想を感じ取りながら演奏できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発声に気をつけながら歌詞の内容を理解し、曲想を工夫する。</li> <li>楽器の選択の幅を広げ、音色・音量に気をつけ合わせることを身につける。</li> </ul>
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色などの造形的な特徴をもとに、自分のイメージをもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>めあてを意識して、練習を工夫したり、教え合ったりしながら運動することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技能向上のためのポイントや練習方法を示す。</li> <li>技を見合ったり、教え合ったりする時間を設定する。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>「よりよく食べる」事に関心をもち、進んで調理に取り組む。</li> <li>布を使って自分らしさを表現できる作品製作できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養バランス、おいしさ、見た目の美しさを考えたレシピをつくり、効率よく作れるようにする。</li> <li>製作するものを見通しをもち、自分でデザインし、工夫をして丁寧に仕上げられるようにする。</li> </ul>
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決のに向けて取り組む中で得た知識や感動を様々な形で伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決に際して、人とかがわる機会を設けるようにする。</li> <li>いろいろな表現方法を取り入れる。</li> </ul>
特活	<ul style="list-style-type: none"> <li>たてわりグループで仲良く活動できるよう工夫し、低学年にもわかりやすく説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>たてわり活動に向けて、児童の主体性や考えが生かされるよう時間を設定したり、見通しをもって計画を立てさせたりする。</li> <li>活動のふりかえりを大切にする。</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身の課題を見つめ、時と場に応じた他者への働きかけができる。</li> <li>道徳的価値にそって、自分を見つめ振り返ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換の場や共感の場を大切にする。</li> <li>実在する(した)人物の資料を選択し、人の生き方から学ぶようにさせる。</li> </ul>

